

研修報告

9月26日に神明福祉園で摂食嚥下研修を行いました。今年度は年間通して、摂食嚥下研修を予定していますが、2回目の今回は、利用者の方が安全に食事を食べられるように、摂食嚥下についての講義と実際に摂食訓練を職員間で体験するという内容でした。日頃から、利用者の皆さんに食前に行っている事を職員間で行うと、思ったよりも力が入っていて少し痛いなと感じたり、優しすぎてもう少し力を入れてほしいなと感じたりする事ができました。より安全に食事を食べてもらう為の訓練法ですが、実際に自分で体験する事により、利用者の方への介助の仕方を振り返ることができました。

利用者の方が不快に感じない摂食訓練を行うことで、より安全に楽しく食事を食べてもらえるよう今回の研修を活かしていきたいと思います。

(記:佐々木)



ボランティア担当から

ボランティア様の方々には日頃から施設運営にご協力頂きまして、誠にありがとうございます。神明福祉園の上半期のボランティア実績をご報告致します。

2018年4月1日～9月30日

延べ人数 11人。

神明福祉園では、隨時、日中活動等でのボランティアさんを募集していますので、どうぞお気軽に下記までご連絡下さい。

ボランティアさん募集中！

★連絡先
神明福祉園ボランティア担当
白井 嘉代（しらい かよ）
電話：03-5682-5370（代表）
E-mail：kayo-w@ainowa.or.jp

お知らせ

★福祉園参加イベント★

11月25日（日）あしの芽祭（足立十三中学校にて）自主生産品 出店（もじもじくん 販売）

11月30日（金）～12月6日（木）

障がい者アート展（足立区役所1階アトリウムにて）手作り作品展示・施設紹介

★内部研修

11月27日（火）感染症対策研修

12月21日（金）サービス向上研修（障害者福祉施設等の取り組みについて検討する）

（広報担当：佐藤・橋本・有我）

サービス管理責任者より

朝夕は冷え込むようになり、肌寒い日もありますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

神明福祉園では、地域活動として十数年に渡り「古紙回収」をしています。今回は、その取り組みを紹介したいと思います。施設の周辺を「辰沼エリア」「神明南エリア」に分け、事前にチラシを配りに行き、毎週月曜日の午前と午後に利用者の方々が、リヤカーを引いて集めに行きます。ひと昔前は、ラジカセを積んで音楽を掛けながらお知らせしたり、リヤカーのパンク修理やペンキ塗りを幾度となく繰り返しながら、コツコツと続けて来ました。今では、ご近所同士で集めておいて下さるお宅や、いつも玄関先で待っていて下さる方など、多くの方々にご協力頂いています。

集まった古紙は回収業者へ引き取ってもらうのですが、「何か、地域へありがとうの気持ちを伝えられないだろうか?」という話し合いを重ね、チリ紙交換（風）の取り組みを始めました。不定期ではありますが、活動で作った紙漉きやティッシュにお手紙を添えて、古紙と引き換えにお渡しするという取り組みです。

直接手渡しできた方からは、「ありがとうね」と声を掛けて頂き、言葉だけではなく握手をして気持ちを伝えて下さる方もいて、新たな交流が生まれたとても嬉しい瞬間でした。利用者の皆様も、地域の方へにっこりと笑って返答する様子やグループを越えて協力し合うという、良い相乗効果が見られています。

施設として、地域に根差すとはどういう事なのか？日々の生活の中で取り組めないだろうか？等、これからも様々な視点で探求しながら、更なる地域交流の輪を広げていきたいと思います。

(記:白井)



N.O. 154

平成30年11月2日 発行

発行者:神明福祉園

発行責任者:神田博至

住所:〒121-0057

足立区神明南2-6-18

神明障がい福祉施設内

電話:03-5682-5370

FAX:03-5682-5665



アート展に出展します！！

11月30日～12月6日、足立区役所にて「障がい者アート展」が今年も開催されます。

今回は『神明福祉園全員参加！！』をテーマに、各グループ意欲的に作品作りに取り組んでいます。

現在の段階では、下記の物を出展予定です。

1グループ:てるてるサンタ

2グループ:ツリーカレンダー

3グループ:タワーツリー

4グループ:「神明福祉園」看板

この機会に、沢山の方に神明福祉園について知っていただけよう、皆で準備を頑張りたいと思います。

各グループの個性あふれる作品を、ぜひ見にいらして下さい。

(記:佐藤)



日帰り旅行♪

福祉園恒例『日帰り旅行』が今年度も始まりました。今年は3チームに分かれて、『横浜ワールドポーターズ＆カップヌードルミュージアム』に出掛けています。みなさんの楽しい様子をご報告いたします。



Aチーム

Aチームは、9月8日(土)に利用者10名・職員11名・ボランティアさん1名の計22名で出掛けました。行きのバスでは、自己紹介を行ったり、音楽を聴きながら現地に向かいました。

昼食は、横浜ワールドポーターズの SARO 聘珍茶寮でラーメンや肉まんなど美味しい料理を堪能しました。カップヌードルミュージアムで買ったお土産を見せ合い、ご利用者の皆様も嬉しそうでした。その後は、赤レンガ倉庫まで散策に行ったり、ワールドポーターズ内でゆっくり過ごしたり、それぞれフリータイムを楽しみました。

カップヌードルミュージアムでは、カップに利用者の方々が好きな絵を描いたり、職員と一緒にチキンラーメンのキャラクターを描いたり、好みのスープや具を選び、マイカップヌードルを作ることが出来ました。当日は天候にも恵まれ、皆様にこにこと笑顔で過ごされていました。(記：佐藤)



Bチーム

Bチームは10月13日(土)に、利用者10名・職員13名・ボランティアさん1名の計24名での外出となりました。園に集合してからバスに乗り、横浜へ向かったのですが、利用者の皆様もワクワクしている様子で、バスの中では自己紹介をしながら、外の景色を眺め、カップヌードルに入れる具材を決め、盛り上りました。

現地に着いてから、まず SARO 聘珍茶寮で美味しい中華料理を頂き、その後は3つのグループに分かれて、海に行ったり、山下公園まで散歩をしたり、のんびりアイスを食べたり、横浜の雰囲気をそれぞれ満喫。その後、カップヌードルミュージアムでは、利用者の皆様それぞれ力作のカップが出来上がり、具材を選びました。Aチームが行った時より混雑していましたが、作ったカップヌードルに蓋がされ、綺麗に包装される様子を、興味深そうに見ていました。

帰りのバスでは疲れたのか、バスに揺られ気持ちよさそうに寝ている方が多かったです。全て時間通りに行き、余裕を持って楽しめた旅行となりました。

(記：橋本)

